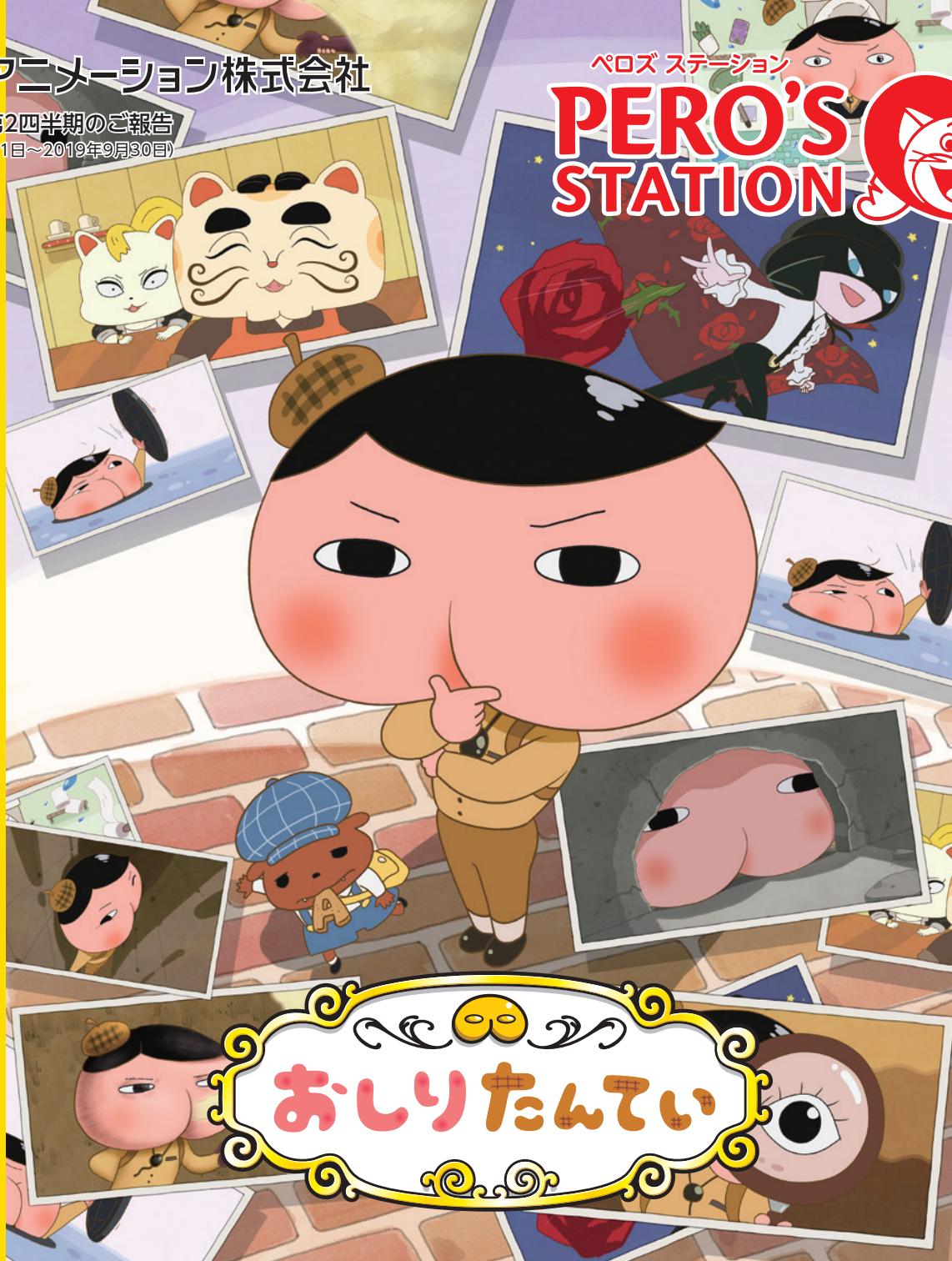


東映アニメーション株式会社

第82期 第2四半期のご報告
(2019年4月1日～2019年9月30日)

ペロズ ステーション

PERO'S
STATION



おしりたんてい

「アニメーション制作会社」として
よりいっそう強くなり、
さまざまな作品を世界中に
展開してまいります。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこと
とお喜び申し上げます。また、平素は格別のご支援を
賜り心より御礼申し上げます。



売上高および各利益は、第2四半期としての過去最高額を更新

当第2四半期は、国内外でのアプリゲーム化権販売や
商品化権販売が好調に推移したことから、前年同期
比で増収増益となり、売上高および各利益でいずれ
も過去最高額を更新しました。目ざましかったのは、
劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」の大成功です。

興行収入は55億円を突破し、シリーズ歴代2位の記録
となりました。映画公開に伴う各種キャンペーン・タ
イアップも好調で、著作権収入も大きく増加しました。
下期以降も、作品の持つ力を最大限に活かし、国内外
で積極的な映像・著作権展開を推進してまいります。

「アニメーション制作会社」として、よりいっそう強くなる

現在、当社の業績はゲームビジネスの活況により大変好調ですが、特定のビジネスや取引先に依存している成長を続けられません。持続的な成長のために当社の経営陣で議論を重ね、まず出た結論が、『「アニメーション制作会社」としてよりいっそう強くなる必要がある』というものでした。社内でもこれを明言し、現在

そのための施策を内部で推進しています。なぜこの方針を掲げたかと言うと、近年のゲームや配信での業績拡大を振り返った時、「強いIP※を保有していれば、いつでも収益化の機会を得られる」というのがわかったからです。

※IP (Intellectual Property) : キャラクターの著作権や商標権などの知的財産権

新作・ライブラリー作品の両方を強化

自由度や、利益面を考えても、今後はオリジナルIPの開発が絶対に必要だと思っています。「The Monkey Prince (仮)」という日中米共同製作のアニメーション映画や、「ジュラシック！」という若手社員を中心にした新企画開発プロジェクトから生まれたオリジナルIPなどが例に挙げられます。また、より幅広い企画や、それを実現できるクリエイターの一般公募「100年アニメプロジェクト」も始動しました。このような取り組みで、新作の開発に注力はしていきますが、業績の波を少しでも安定させるためにも、ライブラリー作品の活性化が同時に必要です。

「デジモンアドベンチャー」や「おジャ魔女どれみ」の20周年作品「魔女見習いをさがして」、「セーラームーン」の新作などを、2020年に予定しています。当社の強みはこうした旧作を時代に合わせてリメイク・

リポートができること、ひとつの作品の製作を、TVシリーズや映画を織り交ぜながら長期間続けられる体力があること、その中で波はありながらも、記録を更新したり、ファンの困り込みや新規獲得を継続できることです。他社には簡単にはできないことだと自負しています。

今後も作品の力を強化しながら、持続的な成長を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともよりいっそうのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

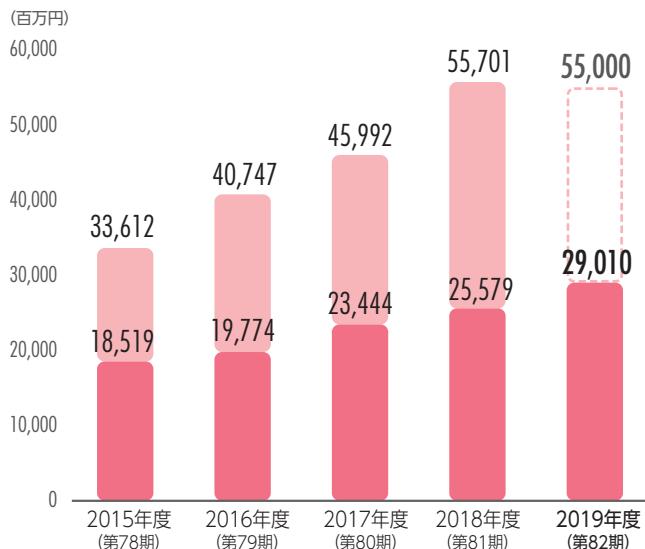
代表取締役社長

高 不 勝 裕

当第2四半期は、国内外でのアプリゲームなどゲーム化権の販売に加え、中国を中心とした映像配信権の販売に、引き続き注力しました。売上高は、国内外でのアプリゲーム化権販売や商品化権販売が好調に推移したことから、290億10百万円(前年同期比13.4%増)、利益については、営業利益は86億62百万円(同9.4%増)、経常利益は89億37百万円(同8.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億71百万円(同7.9%増)となりました。10月には期初予想の上方修正も行き、通期の売上高は550億円、営業利益は150億円、経常利益は153億円、親会社株主に帰属する当期純利益は107億円としています。高い目標ではありますが、達成に向けて全社一丸となって努力していきます。

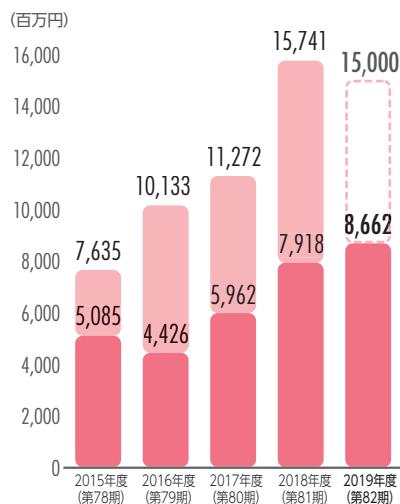
連結売上高

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想



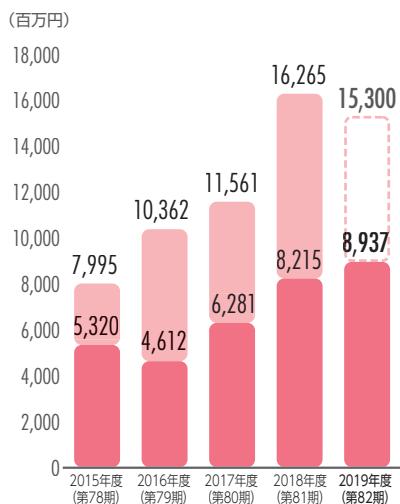
連結営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想



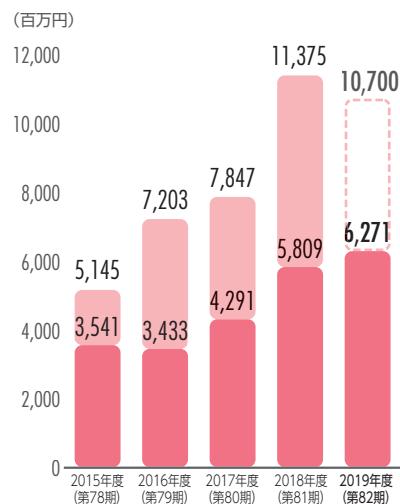
連結経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想



親会社株主に帰属する連結四半期(当期)純利益

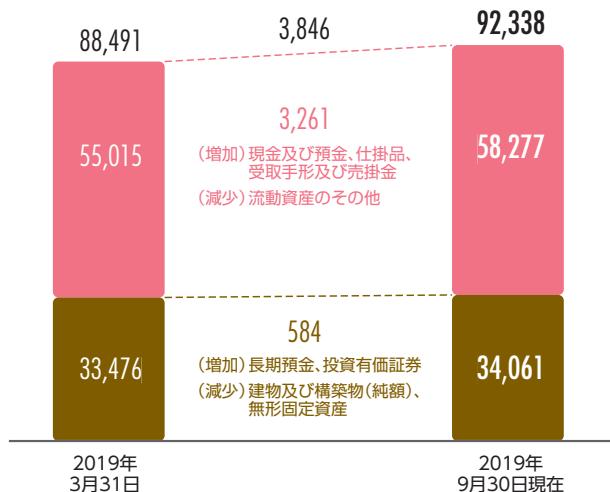
■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想



四半期連結貸借対照表

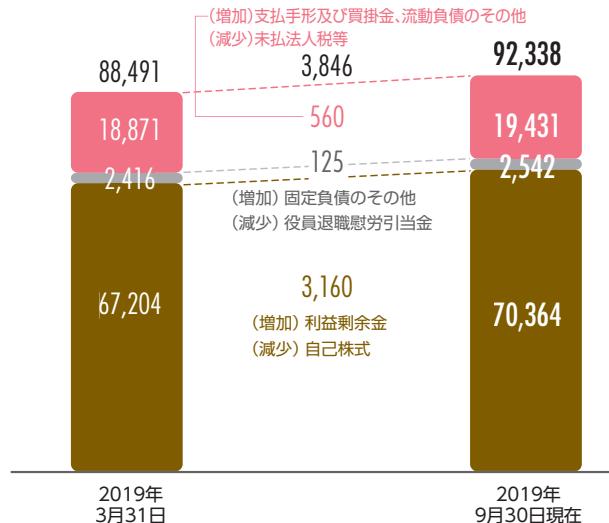
資産の部

(百万円)

■ 流動資産 ■ 固定資産


負債・純資産の部

(百万円)

■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産


POINT

引き続き安定した財政状態を維持しています。総資産は前期末より4.3%増加し923億38百万円、純資産は4.7%増加し703億64百万円、自己資本比率は76.2%と高い水準となっています。

配当

当社は継続的かつ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績などを総合的に勘案して、配当を決定しています。配当性向は連結業績に応じて25%程度を基本としており、2020年3月期は上方

修正前の期首予想利益をもとに、一株当たり年間52円としています。今後の配当予想の変更につきましては、連結業績などを勘案した上で別途検討する予定です。

詳細な財務情報のご案内【IR情報】



当社ホームページの「IR情報」に各種資料を掲載しています。

<http://corp.toei-anim.co.jp/ir/>

事業セグメントの状況

映像製作・販売事業

テレビアニメや劇場アニメなどを企画・製作し、テレビや劇場、DVD、ブルーレイ、スマートデバイスなど、さまざまなメディアで展開しています。

売上
構成比
35%

売上高

101億21百万円

前年同期比

21.0%



劇場アニメ部門

売上高

10億54百万円

劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」のヒットにより、大幅な増収となりました。

売上高推移(百万円)



テレビアニメ部門

売上高

16億97百万円

「ワンピース」「スター☆トゥインクルプリキュア」「ゲゲゲの鬼太郎」「おしりたんてい」の4作品を放映しました。ゲーム向け音声製作や催事イベント向け映像製作が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。

売上高推移(百万円)



Major Lineup

〈劇場アニメ〉

2019年
8月9日公開



劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」

〈テレビアニメ〉

1999年
10月～



「ワンピース」

2019年
2月～



「スター☆トゥインクルプリキュア」

コンテンツ部門

売上高

2億81百万円

「映画プリキュアミラクルユニバース」が好調に推移したことから、増収となりました。

売上高推移(百万円)



海外映像部門

売上高

49億59百万円

「ドラゴンボール超 ブロリー」の劇場上映権の販売が好調に稼働したものの、前年同期にあった北米向け映像配信権販売における複数年契約の反動減などから、減収となりました。

売上高推移(百万円)



その他部門

売上高

21億29百万円

国内での映像配信権の販売が好調に稼働したことから、大幅な増収となりました。

売上高推移(百万円)



Major Lineup

DVD
「映画プリキュア
ミラクルユニバース」



Blu-ray
「ドラゴンボール超
ブロリー」



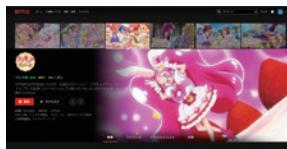
Blu-ray
「美少女戦士セーラームーンSuperS」



中国向け劇場上映用ポスター
劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」



北米向け劇場上映用ポスター
「ドラゴンボール超 ブロリー」



映像配信サイト
「Netflix」



映像配信サイト
「Amazonプライム・ビデオ」

著作権事業

テレビ放映や劇場公開などと連動して、作品に登場するキャラクターを使用した玩具やゲーム・衣類・文具・食品などの商品を作る権利を、各メーカーに許諾しています。

売上高

161億43百万円

前年同期比
9.7%



国内著作権部門

売上高

84億2百万円

売上高推移 (百万円)

アプリゲーム『ドラゴンボール レジェンズ』や劇場版『ONE PIECE STAMPEDE』の劇場公開に向けたタイアップ・販促向け許諾が好調に稼働したことから、増収となりました。



海外著作権部門

売上高

77億41百万円

売上高推移 (百万円)

複数のアプリゲームの更新契約や新規許諾契約があったことに加え、「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」の商品化権許諾が好調に推移したことから、増収となりました。



Major Lineup

〈国内展開商品〉



「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」
「スター☆トゥインクルプリキュア」

〈海外展開商品〉



「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」

商品販売事業

著作権事業とは別に、当社自ら商品を開発・販売しています。また、イベントや店舗での直接販売も行っています。

売上
構成比
8%

売上高 **23億87** 百万円 前年同期比 **11.1%**

劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」の劇場公開による活況で、キャンペーン向けのノベルティグッズやショップ事業の『麦わらストア』が好調だったことから、大幅な増収となりました。



Major Lineup



「ONE PIECE 麦わらストア」
渋谷本店



劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」
くら寿司タイアップ関連

その他事業

催事やキャラクターショー、ミュージカルなどのイベントの企画・運営を行っています。

売上
構成比
2%

売上高 **4億47** 百万円 前年同期比 **7.3%**

「おしりたんてい」のキャラクターショーが好調に推移したことから、増収となりました。



Major Lineup



「ONE PIECE ウォーターアドベンチャー
in 芝政ワールド」



「宴島2019
真夏のモンキー・D・ルフィ島」

海外での 事業展開

国内・海外売上高構成比 (百万円)



海外地域別売上高*推移 (百万円)



*セグメント間取引額を含んでいます。

さらなる新規企画の 創出に向けて



「東映アニメーション 100年アニメプロジェクト」とは？

当社の新たな試みとして、アニメ企画&クリエイターを広く募集する新規プロジェクト「東映アニメーション 100年アニメプロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトでは、社外のプロフェッショナル、あるいはアマチュアのクリエイターの皆様のアイデアや経験を活かして、100年続くようなアニメーションと一緒に作っていきます。当社も長年培ってきたノウハウを活かし、全力で企画を実現していきます。

時代を代表する人気アニメを数多く生み出してきた当社が、社外を中心に広く企画を募集

東映アニメーション 100年アニメプロジェクト



代表取締役社長
たかぎ かつひろ
高木 勝裕

東映シーエムを経て1980年に東映動画（現・東映アニメーション）に入社。主に著作権事業を担当し、2012年に代表取締役社長に就任。

「100年アニメ」というテーマには、100年継続する作品を作っていきたいという思いを込めています。当社内でも多くの企画が日々生まれていますが、それ以外にも当社にない新たな視点の企画が生まれることを期待し、外部の力を広く集めていこうと考えました。求めているのは、「どこかで見たことがある」「何かに似ている」と感じさせない作品です。上手・下手という技術論ではなく、「こんな発想があったのか」と驚きを感じさせる企画を期待しています。今、アニメ業界では、生み出される作品数に対してヒット数が少ないと感じます。製作にお金のかかるアニメ作品からどうやって利益を出していくか。それには作品の二次利用ビジネスを成功させるかどうか鍵になります。厳しく言うなら、作り手側が納得のい

く作品ができたとしても、世間の目に触れる機会がなければ自己満足で終わってしまう。確かに技術の進歩によって、個人でもアニメ製作ができる時代にはなりました。しかし、多くの人を巻き込むことで作品は成長していくものです。ですから、アイデアをお持ちの方には、本プロジェクトを是非活用して欲しいです。

当社には作品を成功させるための、長年培ってきたノウハウがあります。日本だけでなく、アメリカ、ヨーロッパ、アジアに拠点を持つ当社だからこそ、海外進出も視野に入れ、しっかりとバックアップしていきたいです。固定概念にとらわれず、新たな想像力で、新たな価値観の作品を生み出して欲しいです。むしろ、これまでアニメ業界に関わってこない人のほうが、損得や過去の成功例を気にせず自由に発想できるのではないのでしょうか。どんな斬新な作品が生まれるのか、今からとても楽しみです。

(注)「東映アニメーション 100年アニメプロジェクト」
公式ウェブサイトのインタビュー記事を一部編集して掲載



「若手スタッフ発 新規企画プロジェクト」とは？

当社は、中長期の成長に向けた取り組みのひとつとして「ポートフォリオ（地域×作品×ビジネス）戦略に基づく多彩な企画作品の準備」を掲げています。この方針に基づき、2018年4月から、企画・製作・営業・管理の各部門の若手スタッフによる部署横断プロジェクトチームが立ち上がり、野心的な新規企画に取り組んできました。現在、「ジュラっく！」の他にも複数の企画が進行中です。

<https://youtu.be/COZ5fwlavo0> ▶



企画・製作・営業・管理の各部門の若手スタッフが部署横断で挑戦

第1作

若手スタッフ発 新規企画プロジェクト「ジュラっく！」



いとう しほ
伊藤 志穂

若手スタッフ発 新規企画プロジェクト第1作「ジュラっく！」のプロデューサー。2016年入社。総務人事部を経て、現在、第一映像企画部に所属。

「ジュラっく！」は、『リアルサイズ古生物図鑑』という書籍から着想を受け、当社がオリジナルIP*として新たな世界観を構築、ストーリーを展開していく作品です。2019年夏にショートムービー（1分）を当社の公式YouTubeチャンネルで公開し、おかげさまで再生回数に対する高評価の割合が大きく、純粋に作品として評価をいただいています。

2018年4月のプロジェクト発足時、私は総務人事部の所属で、企画は全くの未経験でした。同年7月に企画書を作成し、映像製作が決定されてから、2019年3月に製作を開始、同年8月に公開しています。企画開始から公開までチームが試行錯誤を積み重ねて、社内外のご支援もあり乗り越えられた1年間でした。周りの力を借りながら、自力で実行へ持ってい

く経験を積む機会には、当社の若手社員にとって今後も必要とされる挑戦だと思っています。

本作品では、「古生物」が現代に登場しています。一般認知度の高い恐竜以外に面白い姿をした生物が沢山います。好きな人には「おっ！」となる生物も紛れ込んでいます。そして、色彩もこだわっています。茶・緑色系などのいわゆるアースカラーで表現されることの多い古生物たちを鮮やかな色合いで描いています。

公開した映像は、国内の古生物ファン、アニメファンだけでなく、海外からも良い反応をいただいています。現在は、1分間の映像のみですが、今後の展開についても、是非ご期待いただきたいです。古生物好き、都市好き、アニメ好きなど、作品を通じて色々な「好き」がリンクしていき、世界中にその輪が広がっていけばいいな、と考えています。株主の皆様のご期待に沿えるよう、引き続き頑張ってまいります。ご支援よろしくお願いします。

*IP (Intellectual Property) : キャラクターの著作権や商標権などの知的財産権



2019年7月に実施しました株主さまアンケートに、数多くのご回答をお寄せいただき誠にありがとうございました。ご返信をいただきました1,800名を超える株主さまの中から厳正なる抽選を行い、500名の皆様に「ドラゴンボール超」「ワンピース」「スター☆トゥインクルプリキュア」の文具セットを送付しました。今回はアンケート結果のご報告として、皆様より頂戴したご意見の一部と担当者からのコメントを紹介します。

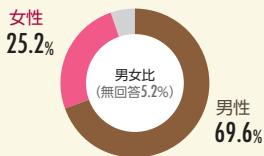
アンケート回収状況

回答数 **1,817名**
株主数 **6,144名**※
※2019年3月末時点

回収率

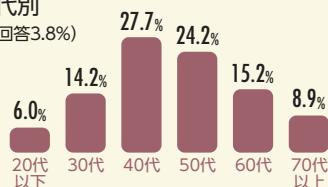
29.6%

ご回答者の属性



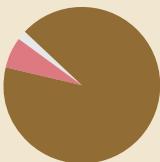
年代別

(無回答3.8%)



当社の株主優待 (キャラクターQUOカード) について

満足していない
6.6%
(無回答 1.7%)



満足している
91.7%

「ゲゲゲの鬼太郎」や「マジンガーZ 対デビルマン」はちょうど世代なので懐かしく、当時を含めて思い出されます。(50代男性)

現代、昔のアニメのことで家族との話題となり、楽しい時間が過ごせるから。(20代女性)

新旧幅広い層向けのデザインで気に入っています。使い終わってもカードを(持って)集めています。(60代男性)

全てのQUOカードがとてもかわいいです。特に「ワンピース」が大好きなので、うれしいです。(30代女性)

「プリキュア」が好きな友人の子にプレゼントしたら、とても喜んでくれました。(20代男性)

「ワンピース」があってうれしいです。(40代男性)

毎年タイトルが変わり、コレクションしたくなる。(40代男性)

孫がいつも大喜ぶするため。(70代男性)

デザインがよいから。(20代男性)

色鮮やかなかわいい「プリキュア」や昔懐かしいモノクロのものなど、全く異なるデザインで特別感があります。ずっとコレクションしています。(60代女性)

毎年楽しみにしています。懐かしのアニメが特に気に入っています。見たことがあるアニメはもちろんですが、たくさんのアニメを製作されていることに気付かされます。(40代女性)

孫たちも大きくなって、時々私が使用していますが、レジの方の顔がとてもやさしくなり会話が一段と弾みます。(70代女性)

ファンとしてコレクション性が高く満足しています。穴を開けるのが嫌なので使えませんが…。(30代男性)

担当者より アンケートご協力をお願い 締切日: 2019年12月13日(金)

株主の皆様とより良い関係を築き上げていくために、本誌郵送時に同封のアンケートにご協力をお願いします。ご回答いただきました方の中から抽選で**300名様**に「ワンピース」2020年カレンダーを進呈します。年内発送に間に合わせるため応募期間が短くなっていますので、ご注意ください。当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。ご協力をどうぞよろしくお願いします。



皆様からのご意見・ご質問

Q 「ONE PIECE STAMPEDE」の成功を期待しています。(40代男性)

A ありがとうございます。2019年8月9日から公開された劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」は、興行収入55億円を突破し、シリーズ歴代2位の記録となりました。映画公開に合わせた各種タイアップ・キャンペーンが好調で、「ワンピース」の版權収入も大きく増加しました。また、海外ではアジアを中心に全世界で続々と公開され、軒並み前作の興行収入を上回る好調な出足です。今年も、アニメ「ワンピース」放送開始から20周年ということで、本映画に加えて多岐にわたる商品化、キャンペーン、イベントなどを準備して盛り上げてきました。来年も、皆様のご期待に沿えるようさらに盛り上げていきますので、引き続き応援のほど、よろしくお願いします。

Q プロデューサーインタビューは、作り手の気持ちがわかり良かった!(60代男性)

A ありがとうございます。前回(第81期決算)のPERO'S STATIONの映画「ドラゴンボール超 ブロリー」のプロデューサーインタビューは、皆様から大変ご好評をいただきました。当社では、プロデューサーを「ビジネススキーム、クリエイティブ、マーケティング、プロモーションなど、企画に係る全ての戦略を構築し、作品全体を統括し、商業的な成否について責任を持つことができる人物」と定義し、そのようなプロデューサー人材の育成に注力しています。そのような当社のプロデューサーたちが、経営理念にある「世界の子どもたちと人々に『夢』と『希望』を与える」ような作品を生み出すべく、日々試行錯誤しています。彼らの情熱と戦略が詰まったこれからの作品を楽しみにしててください。

Q 海外をもっと開拓して欲しい。(50代男性)

A 当第2四半期の海外事業は3期連続で過去最高を更新し好調ですが、今後も長期で着実な成長を目指すためには、海外事業のさらなる拡大に向けた新たな取り組みが必要です。そこで、従来のような国内でヒットさせてから、海外へ輸出するビジネスモデルだけでなく、企画当初から海外市場を視野に入れた新たな作品の開発にも注力していきます。具体的には、西遊記から着想を得た日中米共同製作のアニメーション映画「The Monkey Prince(仮)」が挙げられます。映画ビジネスの本場であるアメリカや、それに肩を並べるほどの規模に成長した中国での本格的な展開を予定しています。新しいビジネスモデルの構築も兼ねており、今後の海外進出の試金石にもなると考えています。今後の海外での新たな取り組みにも、是非ご注目ください。



「The Monkey Prince(仮)」

Q 「デジモン」の続編と「おジャ魔女どれみ」の続編を、楽しみにしています。(30代女性)

A 「デジモンアドベンチャー」シリーズと「おジャ魔女どれみ」シリーズはいずれも放映開始から20周年を迎え、「デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆」は2020年2月21日に、「魔女見習いをさがして」は2020年5月15日にそれぞれ公開が決定しました。当社の強みはこうした旧作を、時代に合わせてリメイク・リブートができることです。ひとつの作品の製作を、TVシリーズや映画を織り交ぜながら長期間続けられる体力があり、既存ファンの囲い込みや新規ファンの開拓で収益を確保・拡大することは、他社には簡単にはできないことだと自負しています。今後の旧作の活性化展開にもご期待ください。

株主優待のご案内

2019年3月期から、株式分割に伴い贈呈基準が変更となりました。

権利確定日：3月末日

株主優待限定の描きおろしデザインを含む、人気の新作アニメ2枚、懐かしの名作アニメ2枚の計4枚が1セットです。

2019年3月期進呈のQUOカード

所有株式数	優待内容
100株以上	1セット (1,200円相当)
300株以上	2セット (2,400円相当)
500株以上	3セット (3,600円相当)
1,000株以上	5セット (6,000円相当)
3,000株以上	8セット (9,600円相当)
5,000株以上	10セット (12,000円相当)
10,000株以上	12セット (14,400円相当)

株主優待オリジナルの「キャラクター QUOカード」を進呈

2019年3月期贈呈QUOカード



「ワンピース」

毎週日曜日 朝9:30～
フジテレビほかにて放映中



「スター☆トゥインクルプリキュア」

毎週日曜日 朝8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映中



「ゲゲゲの鬼太郎」

1968年1月3日～1969年3月30日



「マジンガーZ対デビルマン」

1973年7月18日公開作品

トピックス

スタジオ見学会を実施しました！

前期に引き続き株主向けスタジオ見学会を実施しました。大泉スタジオの概要を試写室で説明後、アニメーションの製作現場を実際に見学していただき、アニメの彩色(色付け)体験を行いました。今後も定期的にスタジオ見学会を実施する予定ですので、どうぞ楽しみにお待ちしております。

● スタッフルーム



● リフレッシュエリア



● 会議室



● 試写室



● 仕上げ体験



会社情報

(2019年9月30日現在)

商号	東映アニメーション株式会社
英文社名	TOEI ANIMATION CO., LTD.
本社	〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト5階
従業員数	連結: 767名 単体: 497名
上場市場	JASDAQ (コード: 4816)
ホームページ	http://www.toei-anim.co.jp

株主メモ

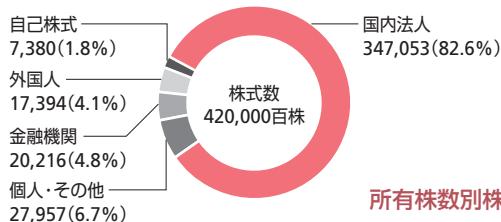
決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
剰余金の配当	毎年3月31日現在の株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL: 0120-232-711 (通話料無料) (受付時間 土・日・祝祭日を除く 9:00~17:00)
公告方法	電子公告 http://corp.toei-anim.co.jp

株式の状況

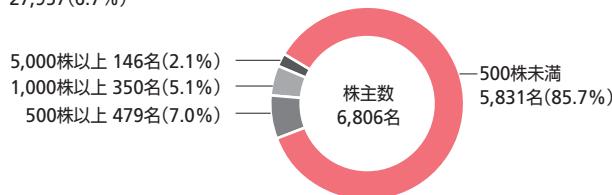
(2019年9月30日現在)

発行済み株式総数	42,000,000株
株主数	6,806名

所有者別株式分布状況 (単位: 百株)



所有株数別株主分布状況



株主数推移



お知らせ

■ 住所変更、単元未満株式の買取などのお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

注目の
8作品



「スター☆トゥインクルプリキュア」

毎週日曜日 朝8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映中



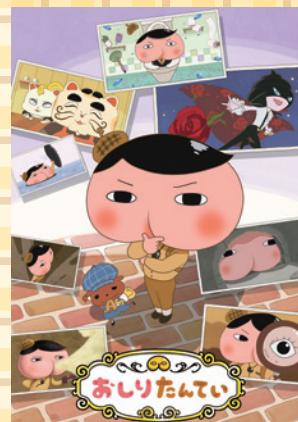
「ゲゲゲの鬼太郎」

毎週日曜日 朝9:00～
フジテレビほかにて放映中



「ワンピース」

毎週日曜日 朝9:30～
フジテレビほかにて放映中



「おしりたんてい」

毎週土曜日 朝9:00～
NHK Eテレにて放映中



「聖闘士星矢:
Knights of the Zodiac」

Netflixにて全世界独占配信



「デジモンアドベンチャー
LAST EVOLUTION 絆」

2020年2月21日(金)公開予定



「魔女見習いをさがして」

2020年5月15日(金)公開予定



劇場版「美少女戦士
セーラームーンEternal」
前編

2020年9月11日(金)公開予定

免責事項

この報告書に記載しております当社および当社グループの計画や見通しにつきましては、現在入手可能な情報から得られた経営者の判断に基づいたものであり、今後さまざまな要因の変化により異なる結果となることがあります。

本誌は、環境に配慮した森林認証紙および植物油インキを使用しています。

